

# 全校共通制作

全員が同じ題材に取り組むことで、

- 同じ題材でも、いろいろな表現方法があることを知る。
- 制作への思いを共有できる。

## ひかりのはな（全校・教職員・保護者）

紙を折って切ると、形ができます。紙の折り方や、切り方を変えると、また、違った形ができます。紙の色も選ぶことができます。その形と色を組み合わせると、新しいイメージが生まれます。

1, 2 年生は 100 色折紙を使い、好きな色の台紙に貼って仕上げました。100 色もあるので色選びも工夫しました。切ることがどんどん上手になり、できた形を喜んでいました。

3~6 年生は、少し透過性のある薄い紙を使い、9 色、2 種類の大きさを選んで組み合わせました。色が限定されるので、その組み合わせ方が重要です。ガラスに貼って光を通す感じも楽しめます。

この題材は、保護者の方にも参加していただきました。ご協力ありがとうございました。



## わたしの作品紹介

図工はもちろん、すべての教科は独立したのではなく、互いに関わり合い、学びの質を高めています。これは、国語とのコラボレーションです。

自分の出品作品の中で、一番気に入っている作品を選びました。その作品の良さを短い言葉で表現します。

作品の説明や、自分の思いを長く説明することは簡単で相手にも伝わります。でも、短い言葉にするということは、本当に伝えたいこと、大切なことに精選していくということです。その言葉選び、言葉の組み合わせが今回のポイントです。

ぜひ、作品の写真とともに味わい、会場で本物の作品を鑑賞してください。